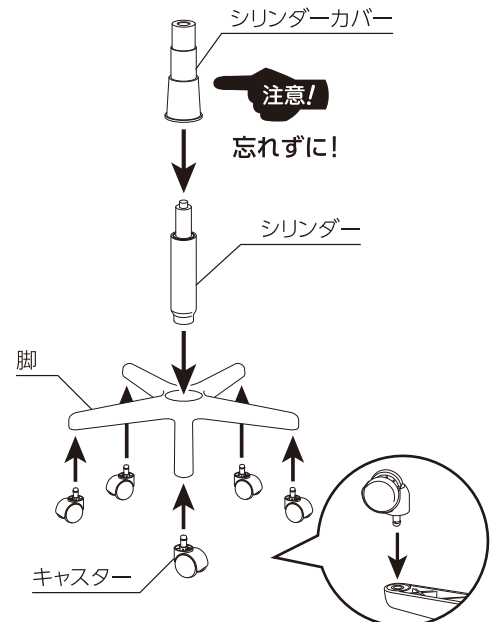


⚠ 注意

1 脚部の組立て

図のように脚部を組立てます。

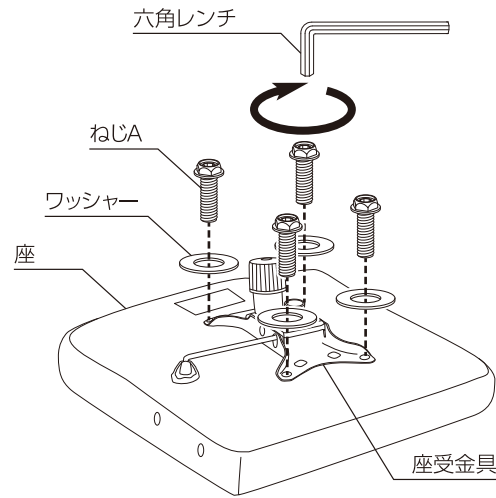


△ 注意
キャスターは図のように奥まで差し込んでください。その際は、指などを挟まないようにご注意ください。

脚部を反対にして図の様にキャスターを脚部に差し込んでください。その際は、指などを挟まないようにご注意ください。

2 座受金具の取付け

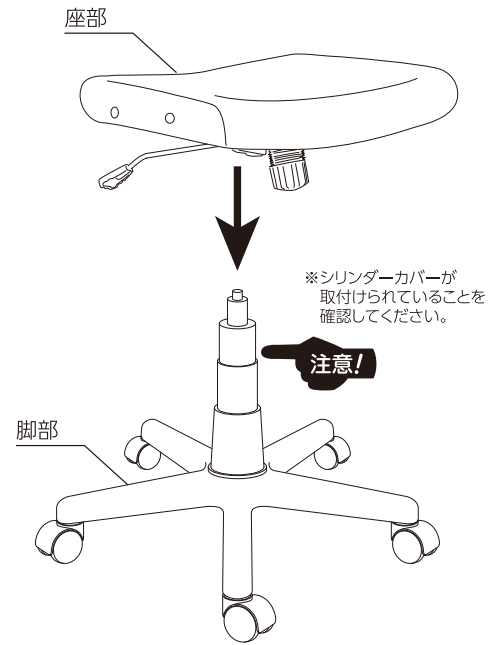
座受金具を座の裏面にねじAで仮留めしてからしっかり締めます。



△ 注意
座部裏面の「FRONT」シールと座受金具のFRONTの刻印を合わせるようにして取付けてください。

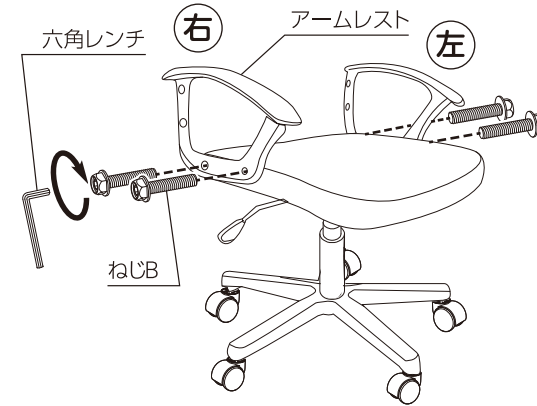
3 座と脚部の取付け

1で組立てた脚部に、2で組立てた座部を取付けます。座受金具の穴にシリンダーを真っすぐ差込みます。



4 アームレストの取付け

アームレストを座にねじBで仮留めします。

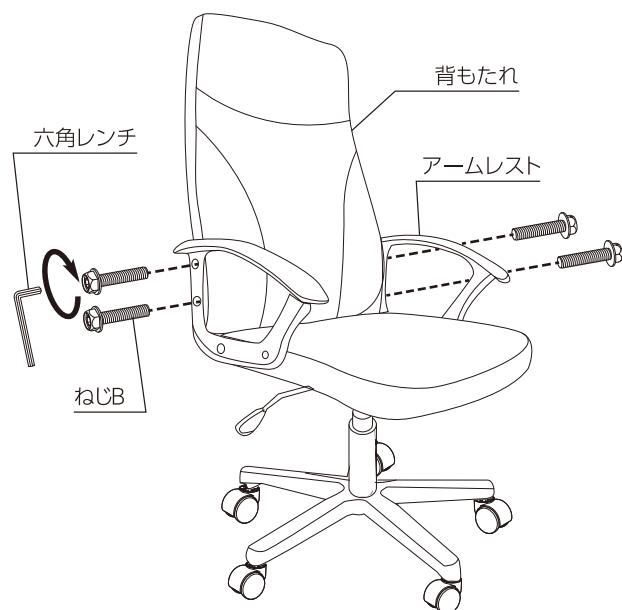


△ 注意
ねじを完全に締め付けないでください。完全に締め付けると5で背もたれを取付けられなくなります。

△ 注意
アームレストには、R(右)・L(左)の印があります。取付ける時は、左右を確認して間違えないように注意してください。

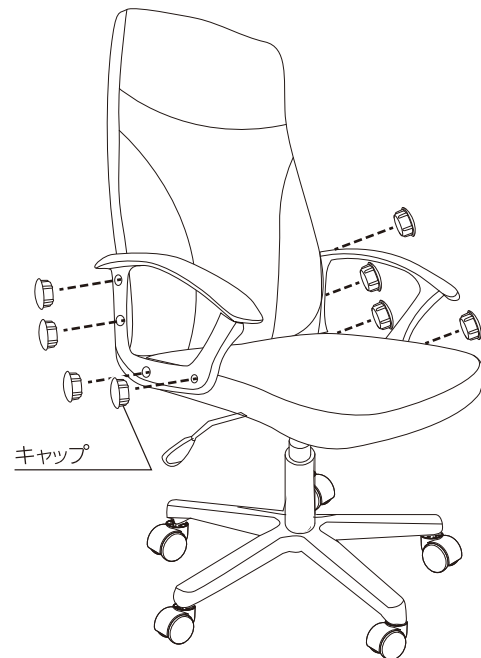
5 背もたれの取付け

背もたれをアームレストで挟むようにして、ねじBで仮留めします。その後、4で仮留めしたアームレストのねじBも含め、全てのねじをしっかり締めます。



6 キャップの取付け

アームレストのネジ穴を隠すためにキャップを取付けます。



7 完成

全ての組立てが終了したら、組立てた部分にゆるみがないか確認します。ゆるみがあればしっかり締めます。その後、ゆっくり座って体重をかけてください。チェア全体が固定されます。

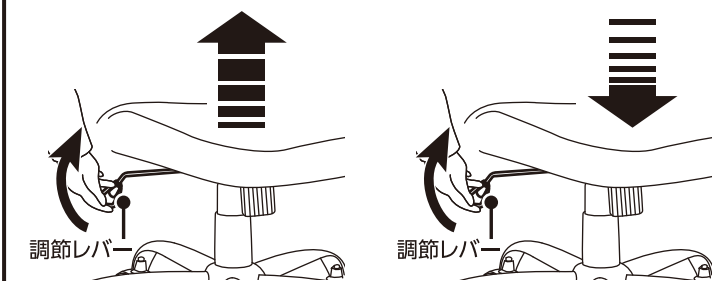


座面の高さの調節

座面を上げる時

座面を下げる時

少し腰を浮かせて、調節レバーを上引き上げます。 座った状態で、調節レバーを上引き上げます。



座面を上げる時も、下げる時も、**調節レバーは常に上に引き上げます。**

- 座面の前方に座った場合には、座面が下がらないことがあります。必ず、座面の中央部に腰を下ろしてから調節レバーを操作してください。
- 最下点以外では、静座時にシート部が多少沈み、弾力のある動きをします。これは故障ではありません。

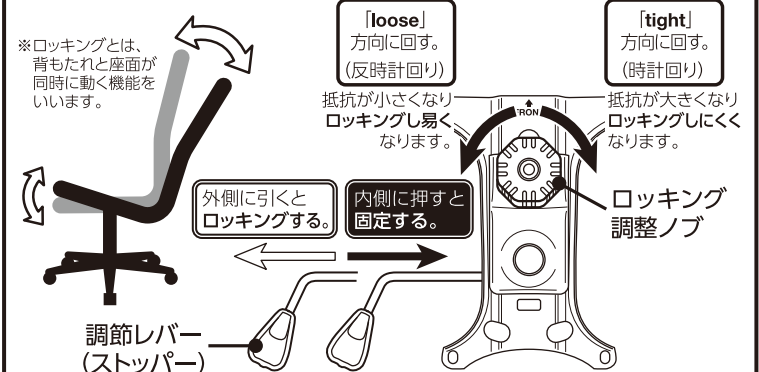
ロックングの調節

ロックングの調整について

座面裏側のロックング調整ノブを回して、お好みのロックング動作の調整ができます。
※商品出荷時、調整ノブは中間位置に設定されています。

調節レバー(ストッパー)について

静座位(後ろにもたれない状態)で、調節レバー(ストッパー)を外側にひくと固定がはずれて、背もたれと座面が同時にロックングします。



- ロックング状態の途中では、固定できません。
- ロックングするにあたり、通常のご使用状態では転倒する心配はありませんが、強い動作でのご使用は、転倒や破損の原因になりますのでお止めください。
- ロックングし易い状態に調整した場合は着座、ご使用の際に後方への転倒にご注意ください。